



東京海上日動



2021年4月13日

東京海上日動火災保険株式会社

**防災・減災に貢献する寄付の仕組みを備えた火災保険**  
 ～「東京海上日動 住まいの保険×赤い羽根 防災・減災プログラム」の提供開始～

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「当社」)は、中央共同募金会(赤い羽根共同募金を推進)と提携し、多発・激甚化する自然災害による被害防止や軽減、災害からの早期復旧に向けた取組みの支援等を目的とした「東京海上日動 住まいの保険×赤い羽根 防災・減災プログラム」を21年7月より開始します。

当社の火災保険(トータルアシスト住まいの保険)にご加入いただいたお客様が、保険の契約時にWeb約款またはWeb証券をご選択いただいた場合に、削減される費用の一定割合を当社が赤い羽根共同募金に寄付することで、お客様がお住まいの都道府県における災害時の復旧支援や防災・減災活動等に役立てていただきます。

**1. 背景**

近年、大型台風や豪雨災害、大規模な地震等の自然災害により、日本各地で大きな被害が発生しています。災害の多発・激甚化に伴い、損害保険会社の火災保険の保険金支払も大幅に増加している傾向にあります。

当社はこれまでも、お客様に安心・安全をお届けするため、罹災時の迅速な保険金支払いに取り組んできましたが、さらに自然災害による被害が発生しないための取組み(防災)や、自然災害からの被害軽減(減災)の取組みを支援すべく、新たに「東京海上日動 住まいの保険×赤い羽根 防災・減災プログラム」を開始することといたしました。

**2. 取組概要**

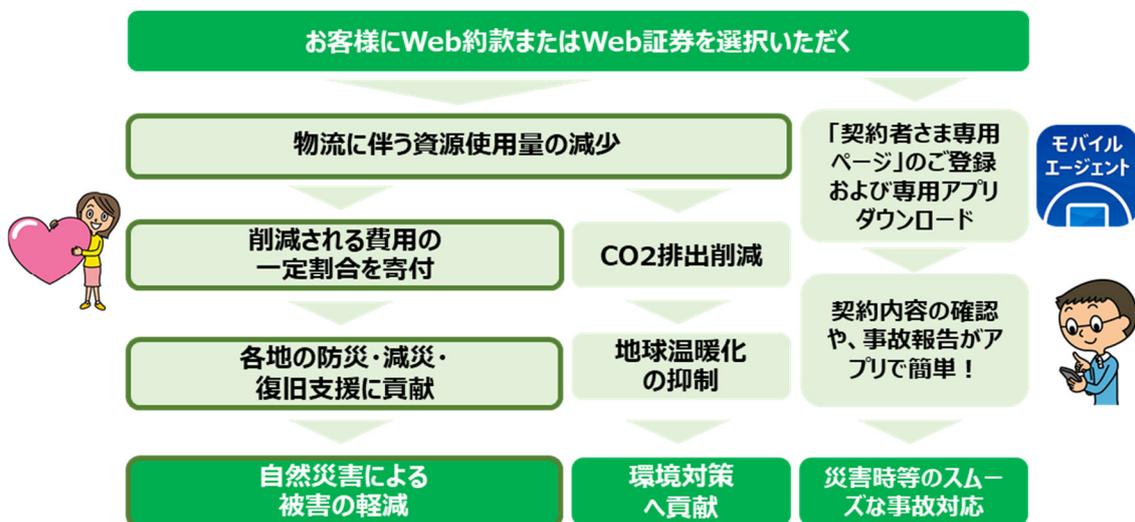
お客様が当社の火災保険(トータルアシスト住まいの保険)にご加入時に、Web約款またはWeb証券をご選択いただいた場合、削減される費用の一定割合を当社が「赤い羽根共同募金」に寄付いたします。この寄付金は、お客様がお住まいの各都道府県共同募金会に配分され、自然災害が発生した際の復旧支援や、防災・減災活動等に活用されます(\*)。

(\*)防災・減災・復旧支援活動の例

防災 ・ 減災	平時	訓練・研修・体験	防災避難訓練、避難所体験、防災啓発イベント 等
		物資支援	災害対策備品の購入、防災グッズの作成・配布 等
		体制整備	災害ボランティア育成研修、防災マップ作り 等
復旧支援	復興期	被災者支援	仮設住宅・復興住宅におけるコミュニティづくり活動 等
	被災時	被災時支援	被災地でのボランティア活動 等

### 3. 本プログラムの目的

お客様に Web 約款または Web 証券をご選択いただくことで、各地の防災・減災、復旧支援や、物流に伴う資源使用量の削減による地球温暖化の抑制に貢献し、自然災害による被害の軽減や環境対策への貢献等に繋げることを目的としています。



### 4. 対象のご契約

本プログラムは、2021年7月～2026年6月を始期とするトータルアシスト住まいの保険のご契約のうち、契約時に Web 約款または Web 証券をご選択いただいた契約を対象といたします。

本プログラムを推進することは SDGs のゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」の達成にもつながるものと考えております。当社は商品・サービスのご提供を通じてお客様や社会の「いざ」をお守りするとともに、自然災害による被害の防止や減少等社会課題解決への取り組みを通じて、今後も安心・安全でサステナブルな社会の実現に向けて取り組んでまいります。

以上